

平成 25 年度 町 政 懇 談 会 記 録

日 時：平成 25 年 7 月 5 日(金)

開 会：午後 7 時 00 分

閉 会：午後 8 時 20 分

場 所：笹尾西小学校体育館

参加者：33 名（男 29、女 4）

- 1 開会（政策課長）（午後 7:00）
- 2 町長挨拶
- 3 町側出席者紹介
- 4 「東員町の財政状況」について説明（財政課長）
- 5 「ごみの減量化に向けて」について説明（環境資源課室長）
- 6 質疑応答

西 1 男性…生ごみの堆肥化についてお伺いします。ポリバケツというのは町から配られるのですか？

環境資源課長…今年度検証する地区を設けて 9 0 世帯くらいで実証調査を予定しております。その地区の方にバケツをお配りさせていただきます。今後は、順次地域を拡大していく中でバケツを提供させていただく予定でございます。

西 1 男性…検証する自治会はどこになるのですか？

環境資源課長…今年 9 月頃から実施する予定ですが、集積所 2 か所を予定しており、筑紫地区全域と穴太地区の一部の方がその集積所の対象となっています。対象世帯の方に説明をしながら、秋くらいからの実施を考えております。

西 1 男性…提供されたバケツをどこかに置いて、置いた状態を収集車に取りに来てくれることになるのですか？匂いが出てくると思うのですが。

環境資源課長… 実証対象の筑紫・穴太地区につきましては、拠点収集となっております。現在と同じ週 2 回、同じ曜日にその拠点場所に大きなバケツを置かせていただき、持ってきていただいた生ごみを入れていただき、集まったものを回収させていただくよう考えております。

西 1 男性… 各家庭のバケツにいれるのではなくて、各家庭の生ごみを集積場所にもっていくということですね。1 週間に 2 回だから、それまで各家庭で保管しておくということですか？

環境資源課長… 現在も週 2 回ということですので、同じ形ではありますが、拠点場所には大きなバケツを毎日置く予定をしております。いつでもお持ちいただけるように考えております。実証していく中で課題や問題点を改めながら進めていきたいと考えております。

西 1 男性… 前回は参加させていただき、もう 1 度確認なのですが、犬の糞はどう処理するのですか。前回はディスポーザーの話でしたが、ディスポーザーで生ごみを砕いて下水に流すのは、詰まるかもしれないので禁止する話についても再度確認します。またペットの糞の処理方法については飼い主の方に周知するのですか？

環境資源課室長… 犬の糞につきましては、トイレで処理していただきますように、今後広報等で啓発もしていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

ディスポーザーは生ごみを砕いて下水に流す機械ですが、下水道に流すのは禁止とさせていただいています。

西 1 男性… ディスポーザーの禁止はきちんとした文書や法律、規約などがあるのですか？

環境資源課室長… 現在下水道は県の川越町にある北勢沿岸流域下水道で最

終処理をするのですが、そこから流されては困るという指導を受けております。犬の糞につきましても、桑名広域清掃事業組合から犬の糞の処理の指導を受けておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

西 1 男性…先ほど説明の中で、生ごみ処理機の補助があると話がありましたが、いくら補助で、町の予算はどれくらいあるのでしょうか？

環境資源課室長…生ごみ処理機は購入価格の2分の1が補助額で、最高限度額が30,000円でございます。コンポストも同じく購入価格の2分の1で限度額が4,000円でございます。

環境資源課長…町の予算額につきましては51万円でございます。

西 1 男性…それ以上の申請があったら来年度ですか？

環境資源課長…24年度の実績は30万円程でしたので、実績をみながらの予算額ですが、多く申請がありましたら補正予算を組むなどの対応も考えていきたいと思えます。

西 1 男性…犬の糞やデスポーザー等、今お話しされたことは、今後の会場で皆さんにお話しされますか？

環境資源課長…ご質問があればお答えさせていただくよう対応します。

総務部長…予算の話で訂正させていただきます。先ほど予算を超えた場合は補正予算で対応すると申しましたが、補助金につきましては、予算の範囲内とします。

西 2 男性…2つほど質問させていただきます。雑紙を回収する紙袋の支給についてあまり評判がいいと聞いていない、スポンサーがついているが、スポンサーですべてが賄えない話も聞く、

紙袋だからすぐに破れてしまい、破れたらそのまま捨てることになる。支給するなら丈夫な袋で何度も使えるようにする
といいのでは、この袋について、その後どういう経過になったのか説明していただきたい。

それから、一昨日、スーパーにごみ袋を買いに行ったら大きい袋がなく、詳しくはお店はわからず、東員町の指示でないのだといわれた。こんな大事なことを何の報告もない、これはなぜ売ってないのか。その後経過を説明してください。

総務部長…雑紙回収袋については、雑紙を回収させていただくPRを兼ねて作らせていただいたのですが、今おっしゃられたご意見も多くあり、25年度につきましては、配布を廃止させていただき、家庭内の通常の紙袋等で持ってきていただくよう周知させていただいております。

環境資源課長…ごみ袋の不足についてですが、今年に入りまして、ごみ袋を発注しておりましたのですが、在庫が不足しまして皆さんに随分ご迷惑をおかけして、お詫び申し上げます。

先月から不足が始まりまして、販売店にはご連絡を申し上げ、住民の皆様には回覧を配布させていただいたところですが、昨日納品されまして、今日の段階で販売店にはお持ちさせていただいたところでございます。

西1 男性…生ごみの堆肥化の実証を9月からやるということですが、いつ頃までやりますか？

環境資源課長…今年度いっぱいお願いし、お話を伺いながら、引き続きやっていたらと考えております。また、他の自治会などへ拡大してやっていくことを考えております。

西1 男性…匂いとかが気になるので、時季を考えて行うとか、今の時季では効果がでないのではと感じました。

笹尾東男性…私の認識ではディスポーザーで処理したものはすぐさま下水に流されるわけではないと思うのですが、本来ディスポーザーで処理したものは処理機でもって処理しますから極端に下水管がつまることはないと思います。調べてもらうといいかと思います。

ごみの減量ですが、スーパーや業者の過剰包装などをなくすなどをどのような形でやっているのか、お店にお願いにまわっているのか、町でもう少し呼びかけを行っていただけるといいのではないかなと思いますので、ご検討をお願いします。

政策課長…2点目は提案ということで、1点目について環境資源課からお答えさせていただきます。

環境資源課長…ディスポーザーの件は知識がなくて申し訳ないですが、上下水道課が担当ですので、今いただいた意見を報告させていただきたいと思います。

西3 男性…1つ提案があるのですが、生ごみの水切りと堆肥化のことですが、今、ごみの収集は月・木の週2回です。私も水切りにチャレンジしたことはあるのですが難しいです。今の収集方法を維持して、ごみ袋に堆肥になるような袋を使い、収集車が回収し、役場に集めたところでよく水分を切る、それをそのまま堆肥のところに持っていくなど、やり方をもう少し簡便にできないか、住民にあまり負担をかけないシステムを考えてもらえるといい。紙については、雑紙を回収するようになってから紙が3倍近く集まるようになりました。もっと徹底すればまだまだ増えると思います。自治会も努力はできると思うので、システムのこともっと楽にできるしくみを考えたらいかがでしょう。

環境資源課長…住民の方になるべく負担がかからない方法が重要だと考えております。今のご意見を参考に、そういったことも研

究を重ねていきたいと思います。

西 1 男性… R D F があと 7 年で廃止になるということで、廃止になる理由を教えてください。それから生ごみを天日干しにするというアイデアはネオポリスのなかの私たちにしてみると、近所に匂いや虫などといった心配もあり、なかなか難しいというのが感想で、もっと色々なアイデアを出しあえるところが必要だと思いました。

町 長 … R D F を県がやめることについて、関係自治体としては、憤りを感じています。10 年ほど前、県が三重県内の自治体を誘い込んで R D F という固形燃料をつくりそれで発電するからみんな寄っておいでと、このゆびとまれ方式で自治体を集めた。桑名広域だけでなく、ほかにも R D F を作る施設を自治体は作っていた。今まで自分たちでごみを燃やしていた施設をやめて、R D F を作る施設を作ったのです。そして県の方式に参加したのが桑名、いなべも含めて東員町です。たぶん 10 年、20 年と長いこと続くのだろうと思っていましたが、県の言い訳は、売電収入で賄っていかうと思っていたら、電気事業法が変わって買取価格が下がったから採算が合わなくなったこと、平成 29 年 3 月で焼却施設の耐用年数がくるのでやめると突然いいだした。東員町を含めた関係自治体が県と交渉して、そんな簡単にやめられても次のことを考えられないと 4 年間のぼした。28 年度終わりというのを 32 年度にのぼしたと伺っています。私が就任させていただく前に交渉が終わっていました。県としてはそれで決着がついた、皆さん納得していただいたみたいな話がこないだったので、納得していない、県の責任はどうなったのかと、全首長が集まったところで、もちろん知事もいましたけど、お話をさせていただいて、県ができるだけのことをするという約束をしていただいております。耐用年数が終わりなのであとはなんとかしてくれ、など理不尽なことはないと思っておりますので、県の責任はきちんと問いかけていきたいと思って

おりますので、是非とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

政 策 課 長… 2 点目の天日干しの件はご提案として受け止めさせていただきます。

西 1 男性…経過がよくわかりました。町長のお考えもわかり、RDF については、過去に痛ましい事故もございまして、その経過があるなかで、納得しがたいことがありますので、県にどんどん問題提起していただくお話をいただきましたので、理解を深めることができました。ありがとうございました。

西 4 男性…RDF の動向からみて、今の県の対応待ちでは、間に合わないような気がします。年間約 4 億の経費をかければなんとかいい知恵がでるような気がする。県がひきあげるのだから、県に建設費をだしていただく、それくらいはやらないと、これは意見なのでいいですが、最初の財政のことで、今後の 5 年間の推移をだしていましたが、今までとおおり推移するからいいかというのではなく、これから増税を増やすために具体的に町としてどういうことをやるのかを検討した方がいいと思う。名古屋の方でも、東員町は住みやすい、子育てはお金がかからないと言っている人もいるので、どうでしょうか。

町 長 …ご承知のように、東員町はコンパクトな町で行政運営もやりやすい、住みやすいということがある反面、土地として、ほとんど農地ですが、例えば企業誘致をするとか、有効に使える、空いている場所がほとんどない、我々が考えなければいけないのは、経済的にぐっと伸びていく時代でもありませんし、内需を喚起することが必要なのかなと思っています。そういう対策をしていかなければいけないのと、もう 1 つは、若い人をこの町に呼び込むような、住みやすい、子育てしやすいという評価もいただいていますので、いい面をアピールしながら、若い人に入ってもらって税収が安定していくこ

との取り組みが必要なのかなと思っています。大きな企業をひっばってきてというのは、なかなか土地もありませんので、空いている土地を有効に利用できるような気持ちで小さくても少しでも町と一緒に考えてくれる企業とか、少しでも努力していかなければいけないと思っています。決めてとなるような有効な手段を持っておりませんので、地道に努力をさせていただきたいと思っています。よろしくご理解をいただきたいと思います。

7 閉会（政策課長） （午後 8:20）